

2017/11/29
文月
7/23
19-290-
ハニキ

右馬允だま

梅雨の雨が無いうちに明けの発表があり、さし木をのこしたいのにと残念かいていたところ、この二日間は梅雨空です。思いがけないところで大雨による被害があったりして狭い町でもこんなに違う、'というもびっくりする気象状況です。この寒いかになんてお気の毒とか、この夏の中大変ねとか、日本列島は今打たれていますよね。もしそうなら果して立ち向えるのか、心固しです。私、何が起こってもその時代時代を生きて、越えて来た歴史は人類に与えられた力を物語っています。年々とり肉体と精神を衰えたと現実が心細い境地に追い込ませまが、こゝに打ち勝って生きていかなければならないのでしよう。大変ととるか、楽しいととるか、楽しみながら対処し乗り越えていく。こゝが理想なのでしよう。昨日からお客様が無い右馬允、3人の男性陣は鮎釣りにおにぎりを持って出かけています。正介は友子母を連れて。何事もなるように

なるように楽しみながら、弟に当てはる正介さんの強味です。うしてゆたると母を大事にしお客様においしい食事をとお出しすることと喜びとで生きて来た本人の顔は穏やかで可愛らしいです。子どもたち(特に充)に「お前さんはかわいらしい顔をしてるね」といってさすられています。この緩みがいふという時の力になるような気がします。うまく賢く生きて参りましょう！

このところの暑さは気力を失せる大変なものですが若い者には元気が取り柄、釣りに行く分斜面の草刈りをして、野草や花(スタテウム)の世話をして。久美はヨカの指導の合間に三伏小屋のアルバイトにおかけて行きました。友子母の元気です。「ふんば思、てまかけていく」とほやいたり、この散らかし様はと怒ったり、孫輩にかまわいてキャッキャッ笑ったり。美しく華やかなおはな様です。レインブーツが咲く、緋扇もまもなく咲きそう。畑ではおはなが元気に草や他の野菜を征服して王者のように威張っています。どうしたものでしょうか。うーん。

これから夏本番。皆様暑さに負けずお身体大切に、お守り下さいますように。庭の山百合が咲き始め、いい景色です。